

# 中野区立小中学校再編計画 (第2次)

中野区教育委員会

よりよい教育環境を目指して

## 1. 充実した学校教育のため、望ましい規模の学校をつくります

学校は、一定規模の集団で活動することを通して、子どもたちに「確かな学力」、「豊かな心」、「健康・体力」などを確実に身につけさせ、自立した人間の育成を目指す教育の場です。学校での行事や集団活動が活発に行われ、子ども同士のふれあいや友人関係がつけられるためには、一定の集団規模や学級数を確保する必要があります。また、個に応じた指導の充実や多様な学習展開などのためには、一定規模の教員数を確保できる学級数が必要です。



○再編は、統合、通学区域の変更により行います。

○区立小中学校の望ましい規模は次のとおりとします。

【小学校】少なくとも12学級(学年2学級)から18学級(学年3学級)程度を目指します。

【中学校】少なくとも9学級(学年3学級)から15学級(学年5学級)程度を目指します。

○統合を行う場合は、該当校をいずれも閉校し、新しい名称の学校を設置することを原則とします。

## 2. 小学校と中学校の通学区域の整合性を可能な限り図ります

全ての学校において、小中学校の9年間を見通した教育活動を行う学校間の連携を推進するため、一つの中学校に2～3校程度の小学校単位での進学ができるようにします。

○通学区域の見直しにより、小学校と中学校の通学区域の整合性を可能な限り図ります。

○小学校の通学区域に中学校の通学区域を合わせることを基本の考え方として、中学校の通学区域を主に見直し、必要に応じて小学校の通学区域も見直します。

○見直しに当たっては、現行の通学区域を尊重しつつ、通学距離、地域性、幹線道路や鉄道の横断などを勘案し総合的に判断して調整します。

## 3. 施設・設備等の整備を進めます

再編にあたっては、校舎の改築(建て替え)を行います。

○統合新校の校舎の改築工事のため、原則として統合新校として使用しない学校の位置で統合し、改築工事終了後に新校舎に移転します。

○小学校の統合新校の新校舎には、キッズ・プラザを設置します。

## 4. 計画策定の経過

- 平成 17 年 10 月 「中野区立小中学校再編計画」策定  
(小学校 29 校→25 校 中学校 14 校→11 校)
- 平成 25 年 3 月 「中野区立小中学校再編計画(第2次)」策定  
(小学校 25 校→20 校 中学校 11 校→9 校)
- 平成 25 年 11 月 統合と通学区域変更の具体的な時期の決定
- 平成 27 年 11 月 「中野区立小中学校再編計画(第2次)」において、大規模改修としていた学校を改築に変更
- 平成 29 年 4 月 「中野区立小中学校再編計画(第2次)」のうち、令和2年度に統合する上高田小学校と新井小学校の統合新校及び白桜小学校の通学区域を変更
- 平成 30 年 8 月 平成31年度通学区域変更のうち、鷺宮小学校と上鷺宮小学校、第八中学校と北中野中学校の区域を一部見直し
- 令和元年 7 月 小学校特別支援教室巡回指導拠点校の再編について決定
- 令和元年 11 月 第四中学校・第八中学校の新校舎整備期間を延長
- 令和2年 11 月 鷺宮小学校・西中野小学校の統合時期の変更に伴い、「中野区立小中学校再編計画(第2次)」改定

## 学校再編の概要

### 1. 円滑な再編を行うため、交流活動を実施します

統合へ向けて、互いの学校を知り理解を深めるために、交流活動を実施します。

#### 【統合前に行った交流活動の例】

〈平成29年度開校の南台小学校・みなみの小学校〉



▶ なわとび世界チャンピオンの技を習得



▶ 和太鼓と一緒に演奏しました



▶ 校庭で元気に体づくり体操

〈平成29年度開校の美鳩小学校〉



▶ 低学年の合同オリエンテーリング



▶ オリンピアンを招いての体育の授業

〈平成31年度開校の中野第一小学校〉



▶ 科学実験を通して交流を深めました

## 2. 通学区域の変更

◆ 平成31年4月から次の学校の通学区域を一部変更しました。

### (1) 小学校の通学区域の変更

#### ① 谷戸小学校、桃花小学校

谷戸小学校の通学区域のうち、中野二丁目、中央四丁目と桃花小学校の通学区域のうち、中央二丁目、三丁目を入れ替えました。

#### ② 鷺宮小学校、上鷺宮小学校

鷺宮小学校の通学区域のうち、上鷺宮一丁目・二丁目を上鷺宮小学校の通学区域に変更しました。

### (2) 中学校の通学区域の変更

#### ① 第四中学校、緑野中学校、中野中学校

第四中学校の通学区域のうち、北原小学校の通学区域（野方五丁目、若宮一丁目）を緑野中学校の通学区域に変更しました。

緑野中学校、中野中学校の通学区域のうち、啓明小学校の通学区域（野方一丁目・二丁目）を第四中学校の通学区域に変更しました。

#### ② 第五中学校、中野中学校

中野中学校の通学区域のうち、新井小学校の通学区域（新井一丁目）を第五中学校の通学区域に変更しました。

#### ③ 第八中学校、北中野中学校

北中野中学校の通学区域のうち、鷺宮四丁目と西中野小学校の通学区域（白鷺二丁目・三丁目）を第八中学校の通学区域に変更しました。

## 3. 学校統合委員会の設置

学校の再編に際しては、統合に向けて検討の必要な事項について話し合い、再編を円滑に進めることを目的として、地域やPTA、学校の支援に関係する方々などを委員とする学校統合委員会を、統合する学校ごとに設置します。

＜学校統合委員会のおもな役割＞

- ◇ 統合新校の名称、校章、校歌、校旗、学校指定品（体育着など※）及び校舎等の施設に関する協議
- ◇ その他統合新校に関する重要事項に係る協議
- ◇ 家庭、地域、学校の連携により学校再編を進めるための広報など

※原則として統合前年度の在校生（小学校は1～5年生、中学校は1・2年生）には、学校指定品を教育委員会から支給します。



### 学校再編に伴う指定校変更の取扱い

◆ 在学中に統合することになる学校への入学予定者については、再編後の新たな通学区域や通学距離などを考慮した特例を、また、統合の時点での在校生についても、通学距離などを考慮した特例を設け、指定校変更の承認をすることとします。

※指定校変更の取扱いの詳細については、教育委員会のホームページをご覧ください。担当へ直接お問い合わせください。

※中野区立小中学校再編計画（第2次）の全文は、教育委員会ホームページ（<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kyoiku/>）でご覧いただけます。



# <再編スケジュール>

<統合の組合せと、統合新校の位置は以下のとおりです>

	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)
通学区域の変更		北原小と大和小	第二中と第十中	谷戸小と桃花小 鷺宮小と上鷺宮小 第四中と緑野中 第四中と中野中 第五中と中野中 第八中と北中野中						
南中野中通学区域	みなみの小学校 (中野神明小学校・ 新山小学校)	統合の準備 → 旧新山小校舎 改修工事	統合 (旧新山小の位置)		基本設計・実施設計	校舎改築工事	移転 (旧中野神明小の位置)			
	南台小学校 (多田小学校・ 新山小学校)	統合の準備 → 旧多田小校舎 改修工事	統合 (旧多田小の位置)		基本設計・実施設計		校舎改築工事		移転 (旧多田小の位置)	
中野東中通学区域	中野東中学校 (第三中学校・ 第十中学校)	統合の準備 → 旧第三中校舎改修工事	統合 (旧第三中の位置)		基本設計・実施設計	校舎改築工事	移転 (旧第十中の位置)			
第二中通学区域	中野第一小学校 (桃園小学校・ 向台小学校)	統合の準備 → 旧向台小校舎改修工事	統合 (旧向台小の位置)		基本設計・実施設計	校舎改築工事	移転 (旧桃園小の位置)			
第五中通学区域	令和小学校 (上高田小学校・ 新井小学校)	統合の準備 → 旧上高田小校舎改修工事	統合 (旧上高田小の位置)		基本設計・実施設計	校舎改築工事	移転 (旧新井小の位置)			
明和南通学区域	明和中学校 (第四中学校・ 第八中学校)		統合の準備 → 旧第四中校舎改修工事	統合 (旧第四中の位置)	基本設計・実施設計	校舎改築工事			移転 (旧若宮小の位置)	
	美鳩小学校 (大和小学校・ 若宮小学校)	統合の準備 → 旧若宮小校舎 改修工事	統合 (旧若宮小の位置)		基本設計・実施設計	校舎改築工事	移転 (旧大和小の位置)			
	鷺の杜小学校 (鷺宮小学校・ 西中野小学校)			統合の準備 →	統合 (旧第八中の位置)	基本設計・実施設計	校舎改築工事		移転 (旧第八中の位置)	